



「2026年度 上野南中学校マニフェスト」

「校長 野田真由美」

【教育目標】

「人の思いに心をかたむけ、人間性豊かで自立する生徒」を育成する

【めざす生徒像】

校訓「自立・創造」のもと

- 生命と人権尊重の精神に徹した生徒
- 意欲的に学び、仲間とともに高め合う生徒
- 夢や希望を持って将来の生き方を考える生徒

I 【人権・同和教育の充実】 人権尊重を基盤としたなかまづくり

- ⇒「友達に伝えたいことをうまく伝えることができる。」 目標値 90%
- ⇒「全校人権集会・人権学習に関心・課題をもって考えることができる。」 目標値 90%
- ①毎日の「学習計画帳」の三行日記の取り組みを、「伝える力」につなげます。
- ②全校人権集会「上野南中のつどい」を実施し、系統的・総合的な人権学習を進めます。

II 【学力の向上】 主体的に学ぼうとする意欲づくり

- ⇒「学校の授業はわかりやすい。」 目標値 90%
- ⇒「家庭での学習習慣が身につける。」 目標値 65%
- ①授業研究や公開授業を積極的に行い、充実した学習活動を行うために授業改善に取り組みます。
- ②タブレットを使用した家庭学習の定着を目指し、授業に関連付けた学習課題を提示し、家庭学習の習慣化を実現します。
- ③学習の基礎となる「読む力」を身につけるために、読書活動を充実します。

III 【キャリア教育の推進】 「自分の生き方」を見つける学習活動づくり

- ⇒「総合的な学習や教科の学習・行事・諸活動を通じて、自分の将来や生き方について考える。」 目標値 85%
- ⇒「自分の住んでいる地域や伊賀市に好感を持つ。」 目標値 80%
- ①自分の生き方や将来を見つめることができるよう、教科学習や体験学習をはじめとして、教育活動の枠を超えた、横断的なキャリア教育を積極的に取り入れていきます。
- ②地域や郷土の歴史や文化について理解を深め、地域や郷土への愛着と誇りが持てるよう地域と連携を図り、様々な体験学習や調べ学習・出会い学習を積極的に行います。（伊賀のことを活用）

IV 【開かれた学校】 家庭、地域から信頼される学校づくり

- ⇒「学校は、子どもたちの様子や教育活動を積極的に発信している。」 目標値 90%
- ⇒「学校は、家庭や地域のつながりを大切にしたい、教育活動をつくろうと努力している。」 目標値 85%
- ①授業参観や懇談、南中祭等の生徒の姿や日々の教育活動を、「通信」や「ホームページ」を使って、積極的に情報発信を行っていきます。
- ②保護者と向き合う時間を大切にし、保護者アンケートの結果をもとに、きめ細かい教育活動を進めていきます。